

町債と基金の見通し

借金の状況

図1 町債（借入金）と公債費（返済金）の推移【一般会計】

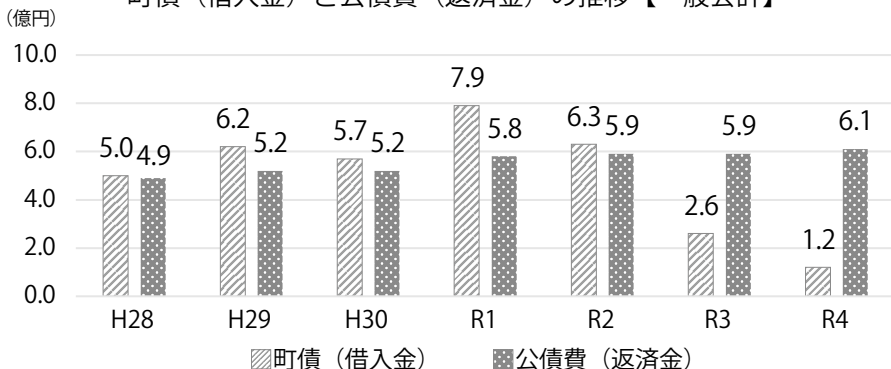
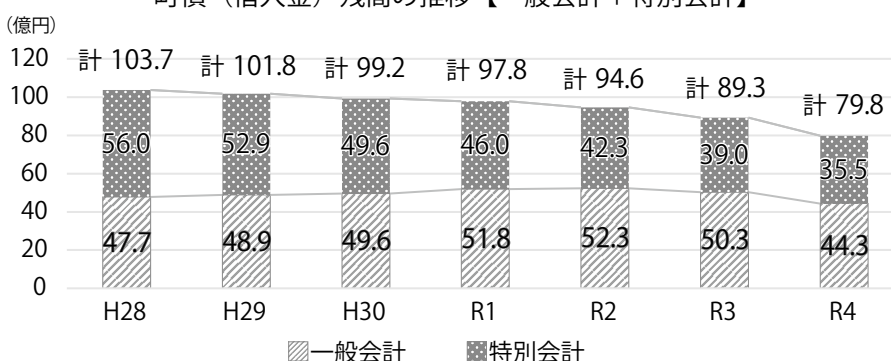


図2 町債（借入金）残高の推移【一般会計+特別会計】

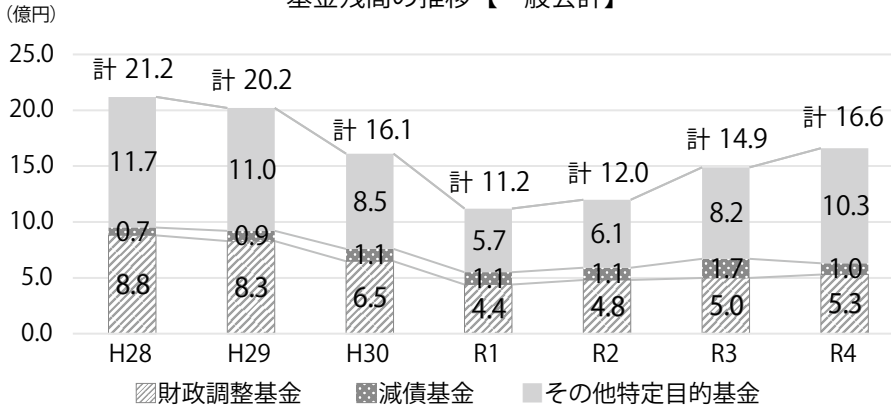


R2までは返済額より借入額のほうが多かったため、一般会計の町債残高は増え続けましたが、R3以降は借入額を1~2億円台に抑えることなどにより、町債残高は減少していきます。

町債残高(町民1人あたり※)
 R2末 98.3万円
 R3末見込 93.4万円
 R4末見込 83.5万円(R2比▲14.8万円)

貯金の状況

図3 基金残高の推移【一般会計】



大型事業等で基金を取り崩したため、R1までは減り続けましたが、予算削減プロジェクトによる歳出見直しや地方交付税の増などによりR2から増加に転じ、R3以降も積み増しできる見通しです。

基金残高(町民1人あたり※)
 R2末 12.5万円
 R3末見込 15.6万円
 R4末見込 17.4万円(R2比+4.9万円)

各図のR3、R4は見込数値

※R2末はR3.3.31人口[9,623人]、R3・R4末見込はR4.1.1人口[9,557人]で算出(千円未満四捨五入)

シリーズ10回目となる最終回は、皆さんが特に注目されている「町債(借金)」と「基金(貯金)」の直近の見通しをお知らせします。
 町では財政状況の改善の一環として、今後借り入れを控えながら借入金の削減に努めるとともに、公共施設等整備基金や減債基金の積立金を増やし、後年の財政運営に備えます。

【問い合わせ先】企画政策課 財政係 TEL(62)3129